

## 令和2年度 国民健康保険特別会計の概要

### 国保制度改革(県広域化)の開始

平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担い、制度を安定化

### 令和2年度の主な制度改正

1. 保険料賦課限度額の引き上げ 96万円 ⇒ 99万円(3万円引き上げ)

◎国民健康保険特別会計への影響: 保険料収入の増

2. 保険料軽減判定所得基準の見直し

被保険者の数に乗すべき金額 5割軽減 28万円 ⇒ 28.5万円

2割軽減 51万円 ⇒ 52万円

◎国民健康保険特別会計への影響: 保険料収入の減、一般会計繰入金が増

3. 国民健康保険制度関係業務及び社会保障・税番号制度システム整備

令和3年3月から開始されるオンライン資格確認業務に併せ、システム改修が予定されている。主な改修内容としては、現在使用している被保険者証に個人識別番号(2桁)を附番するものである。社会保障・税番号制度システム整備補助金で補助予定。

### 令和2年度の歳入歳出等の主な数値について

1. 被保険者数の推移(給付ベース)

単位:人

	平成30年度 (実績)	平成31年度 (当初見込) ①	平成31年度 9月末被保 険者	令和2年度 (当初見込) ②	② - ①
一般被保険者数	12,784	12,660	12,574	12,587	▲ 73
退職被保険者数	94	18	17	0	▲ 18
合計	12,878	12,678	12,591	12,587	▲ 91

2. 保険料率

区分	平成31年度			令和2年度		
	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)
医療分	8.5	24,000	21,900	8.5	24,000	21,900
後期分	2.5	6,900	6,300	2.5	6,900	6,300
介護分	2.0	6,300	4,200	2.0	6,300	4,200

※令和2年度予算は、平成31年度と同率で算出

3. 収納率

単位:%

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収納率(現年度)	91.21	90.97	92.41	92.88	92.68

※ 令和2年度予算は、収納率92.7%で算出

#### 4. 予算

##### 歳入

単位:千円

款	平成31年度 当初予算 ①	令和2年度 予算案 ②	② - ①	増減率 (%)
1 国民健康保険料	1,066,348	1,061,274	▲5,074	99.52
2 国民健康保険税	30	30	0	100.00
3 使用料及び手数料	610	610	0	100.00
4 国庫支出金	1	5,842	5,841	584,200.00
5 県支出金	5,636,568	5,614,942	▲21,626	99.62
6 財産収入	11	11	0	100.00
7 繰入金	811,083	769,418	▲41,665	94.86
8 繰越金	10	10	0	100.00
9 諸収入	12,303	12,473	170	101.38
合計	7,526,964	7,464,610	▲62,354	

皆様からの保険料収入です。

市町合併前の保険税です。

督促手数料などの収入です。

国から貰う交付金等です。

県から貰う交付金等です。

銀行の預金利息等です。

一般会計等からの繰入金です。

前年度からの繰越金です。

国や県からの交付金の精算金等です。

##### 歳出

単位:千円

款	平成31年度 当初予算 ①	令和2年度 予算案 ②	② - ①	増減率 (%)
1 総務費	111,549	126,150	14,601	113.09
2 保険給付費	5,569,847	5,533,911	▲35,936	99.35
3 国民健康保険 事業費納付金	1,747,939	1,701,954	▲45,985	97.37
4 共同事業拠出金	3	3	0	100.00
5 保健事業費	71,905	77,361	5,456	107.59
6 基金積立金	11	11	0	100.00
7 諸支出金	15,710	15,220	▲490	96.88
8 予備費	10,000	10,000	0	100.00
合計	7,526,964	7,464,610	▲62,354	

人件費、事務費等です。

医療費等の給付金です。

県に収める納付金です。

国保連と共同で行う事業のための拠出金です。

特定健診などの費用です。

基金に積立てるお金です。

国や県からの交付金の精算金等です。

不測の事態が発生した時のためのお金です。

#### 5. 基金残高

単位:千円

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
基金残高	737,065	1,042,359	1,146,257	1,027,725

国保特別会計の貯金のようなものです。